JWAF journal

日本勤労者山岳連盟

2025 9

日本勤労者山岳連盟 Japan Workers' Alpine Federation
〒 162-0814 東京都新宿区新小川町 5 番 24
TEL：03-3260-6331　FAX：03-3235-4324
Mail：jwaf@jwaf.jp
発行責任者／川嶋髙志　発行年月／ 2025 年 9 月

宝永山

「宝永山の秋」

青空のもと、普段見る紅葉の山々とは趣が違っていました。山肌にへばりついて色づいた沢山のイタドリなどの集団が、パッチワークのようで輝いていました。足元はずるずるしてシャッターを押すのもままなりませんでしたが、良いアングルで撮影できました。

（橋本紀美子・太田ハイキングクラブ／群馬）

- 自然保護委員会「自然保護講座 in 青森」詳細
- 海外委員会「2025 海外山行オンライン交流集会」案内
- 基金運営委員会「オンライン説明会案内」

自然保護委員会　9 月 27 日第 27 回自然保護講座 in 青森

2025 年 9 月 27 日～28 日、青森県弘前市で自然保護講座を開催します。

メインテーマは大型風力発電の自然破壊・健康被害です。当日は風力発電を地域から考える全国協議会共同代表佐々木先生と県連元秋田県連の道川夫妻が低周波振動による健康被害の実体験を報告して頂きます。

講座では各地方が抱えている、自然保護活動と問題点の報告会を設けます。奮って参加いただき、皆さんと現状を共有しましょう。

原稿締切日は 8 月 25 日までとさせて頂きます。

※ZOOM 参加ご希望の方もお申し込みください。

詳細確定!!

【日　時】9 月 27 日（土）13:30～17:00

【場　所】岩木青少年スポーツセンター

青森県弘前市常盤野湯段沱 1-2(嶽温泉)　TEL0172-83-2338

【参加費】宿泊費用 6000 円＋懇親会費 2000 円、日帰り参加 500 円(資料代)

【交流山行】岩木山の登山 9 月 28 日(日)希望者のみ（マイクロバス送迎)

【申込締切】8 月 31 日

https://www.jwaf.jp/activity/working/02shizen/data/2025/250813_01.pdf

＜注意＞青森空港・新青森駅ともに(11 時集合のみ)
現地までのアクセスが悪いため申込記入の際、集合方法は必ず明記をお願いいたします。

部・局・専門委員会の活動

■ 遭難対策部　沢登りの事故多発

7 月 29 日までに届いた事故一報は、50 件 50 名。今月の事故原因は、転倒が 22 名、体勢 1 名、転・滑落が 13 名、虫・動植物が 7 名、落石が2名、病気が 1 名、下山遅れが 2 名、その他が 2 名。登山形態は、無雪期が 28 名、登攀が 2 名、沢登りが 16 名、人工壁が 1 名、海外トレッキングが 1 名、訓練が 2 名。傷病名では、骨折が 19 名、裂傷が 2 名、損傷が 5 名、断裂が 2 名、打撲が 5 名、切傷が 2 名、咬傷が 4 名、その他が 11 名。年齢では、30 代が 2 名、40 代が 1 名、50 代が 18 名、60 代が 20 名、70 代が 8 名、80 代が 1 名。

今月は、死亡事故が 1 件発生した。南アルプス尾白川鞍掛沢より駒薙ノ頭に上り詰める急な尾根で沢床まで滑落した。ヘリコプターでピックアップし病院に収容され死亡が確認された。行動の詳細や状況の報告を待ちたい。

上記の事例も含めて 16 件の沢登りの事故が発生している。骨折事故が 2 件で少なく、打撲・損傷・裂傷での傷病が多かった。無雪期の登山では、骨折が 12 件発生している。下山時の転倒事故は 13 件、10 件が骨折事故に繋がっている。3 件の登攀事故(人工壁も含)に関しては、すべてグランドフォールしている。

たぐり落ちやカムのすっぽ抜け、ロープ末端の結び忘れによるすっぽ抜けとの事例だった。

いずれも基礎的な技術の習得や見直しが抜けていると感じている。大きな事故に繋がらない為にも今一度、基礎技術の確認をお願いしたい。

（遭難対策部会　石川　昌）

■ 編集委員会　登山時報夏号の反省と秋号の掲載内容検討

①登山時報夏号の反省

・記載者名抜けを注意。

・記載の順序を変えたほうが記事の内容が解りやすいものがあった。

・タイトルを工夫したり追加資料により、記事の内容が理解しやすいものにする。

・編集後記記載内容が少なかった。

②ジャーナルの反省

・8 月号の「部・局・専門委員の活動」の空きスペースにイラストではなく記事を載せたほうが良い。

③登山時報秋号記事予定

・新人紹介第 2 弾に事務所の写真を追加掲載。

・救助技術講習会報告。

・3.11 のお礼を兼ねて登山道整備を報告。

・奈良労山の沢登り報告。

・沢登りの事故多発のため注意喚起。

・高所登山を考えての海外山行報告。

・登山学校の結果報告

・新筋トレ指導開始　など

（全国労山事務局　小松屋）

■ 海外委員会『2025 海外山行オンライン交流集会』開催に向けて（PART 5）

8 月 12 日（火）Zoom で、今秋に開催する上記集会について話し合った。

① 開催案内を全国連盟理事長と海外委員会委員長の連名で各地方連盟に 9 月初めに配信する。その文書を検討し、事前に 8 月理事会に報告する。

② 開催案内を JWAF journal 9 月号や全国連盟ホームページにも掲載する。

③ 参加申込み WEB フォームをホームページに掲載する。その内容を決めた。

④ 受講後のアンケートも WEB フォームで行う。その内容を話し合った。

⑤ 初めての試みなので、リハーサルを次回委員会（9/9）で行う。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。また、ご不明な点などについては全国連盟事務局または海外委員会まで問い合わせをお願いします。

（海外委員：安彦秀夫）

7月1日から31日までに届いた事故一覧

no.	発生日	地方連盟	年齢	性別	山名	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名
1	6/28	道東	37	男性	層雲峡	登攀	転・滑落	クラックのルートをリードクライミング中に、支点2つ取った状態でテンションをかけたところ、カムがすっぽ抜け5m下にグランドフォールし尻を強打し、仙骨を骨折した。	仙骨骨折
2	6/04	東京	39	女性	スコーミッシュ	登攀	転・滑落	シングルピッチのクライミングルートを終了点まで登攀。終了点が見当たらず、数メートル上部の立木まで登ぼり、修了点をセットしてロワーダウン。ロープの末端の結び忘れによるすっぽ抜けにより５ｍからグラウンドフォール。念のため救急車に乗り最寄りの病院で診察。	打撲
3	6/07	新潟	57	男性	五頭山	沢登り	転・滑落	高巻き途中でソールの剥がれかけた沢靴が滑り、目の前の木に思いっきりぶら下がった時に首に痛みを感じたがその時はそのまま山行を続けた。その後、首に痛みはあったものの暫く様子をみていたが段々と首の痛みが増し、左腕も痺れを感じる様になったので整形外科を受診した。	頸椎椎間板ヘルニア
4	6/21	石川	71	女性	風嵐谷川本流	沢登り	転倒	テンカラ釣りで風嵐谷川を遡行中、一時間程歩いた所で足元の岩が動き右手に竿を持ったまま竿をカバーする態勢で転倒し右肩打撲。	右肩関節打撲傷
5	6/21	石川	55	女性	白山　中宮道	無雪期	転倒	中宮道を歩き中宮温泉に宿泊するイベントに参加。枝払い班として草刈りを行なった。登山道1400m付近の段差1mを降りる時に左足着地した際に足首を捻り骨折した。	左腓骨遠位端骨折・左足前距腓靭帯断裂
6	6/08	奈良	54	男性	六甲山	無雪期	転倒	六甲縦走路,斜面を登っている時に右足の着地が斜めになり捻った。そのまま登山続けた。帰宅後夜から痛みにより受診したところ骨折していた。	右腓骨骨折
7	6/28	奈良	59	男性	白滝谷	沢登り	落石	登山道をロストし岩のガレ場を下っている時に手を置いた上部の岩が手を乗り越え転がり落ちた。その際、左人差し指,中指を裂傷し病院受診。	左手第二第二指裂傷
8	6/25	新潟	73	女性	鬼ケ面山	無雪期	転倒	下山時、ブナ林の下り道でつまずき前向きに転倒。そのまま自力下山。帰宅後痛みが出て、受信し骨折と判明。入院加療中。	第一腰椎圧迫骨折
9	6/29	宮城	69	女性	栗駒山	無雪期	転倒	駐車場から栗駒山裏がけコースに300ｍほど進んだ所で、石につまづき転倒。両手を着いた時左肩に違和感を感じたが、山行は予定通り続け下山。翌日整形外科を受診し、左肩鍵盤断裂との診断が出た。	左肩鍵盤断裂
10	7/05	愛知	63	女性	西穂高岳	無雪期	体勢	西穂山頂から下山途中に降雨。岩の上で足を滑らせバランスを崩し手をつく。 その後、足首に痛みを訴え、靴紐をキツく縛り直しテーピングを施し自力歩行で下山。	右足関節外果骨折
11	6/21	神奈川	65	女性	敏音知岳	無雪期	虫・動植物	下山後、マダニに咬まれ救急に受診。その後、もう１箇所咬まれている事が判明し受診。	マダニ咬傷（背中・左足下腿）
12	6/16	兵庫	62	男性	八ケ尾山	無雪期	虫・動植物	尾山周回コースを登山中チャゴクガの毒針毛によって皮膚炎を発症。	チャドクガによる皮膚炎
13	7/05	埼玉	65	女性	雌阿寒岳	無雪期	転倒	雌阿寒岳頂上に着き下山開始。 足を滑らせて尻もちをつく。その際左手をついたところ、右手首も腫れてくる。手当をし、下山後病院にてヒビが入っていたことが判明。	左手首ヒビ
14	6/27	千葉	63	女性	上高地	無雪期	その他	調理中に包丁で左人差し指を切ってしまった	切傷
15	6/15	大阪	52	女性	室内ジム	人工壁	転・滑落	ロープクライミングエリアで、リードのチャレンジ練習をしていたところ、３ピン目でたぐり落ちしてグランド。右足踵を強打した。	右長足底靭帯損傷・距骨・踵骨剥離骨折
16	7/02	茨城	65	女性	四阿山	無雪期	転倒	下山途中転倒し、岩と岩の間に手を着きストックを握っていたため手首が捻れたようになり骨折した。	左手関節骨折
17	7/02	広島	64	女性	赤岳～白雲岳～五色岳～化雲岳～トムラウシ	無雪期	転倒	木道が濡れており滑って転倒・転落した。転落した場所に鉄の杭が立っており、左わき腹に刺さった。	左肋骨骨折・左膝内傷
18	7/06	石川	62	男性	オンソリ山　瀬波倉谷	沢登り	転・滑落	沢登りにて、滝を登攀中に足を滑らせ、腹ばいになりながら、足から約4m滑落。足から地面に着地後、後方へ1回転し、バーティー後続者が受け止め、停止した。	打撲・唇裂傷
19	7/06	道央	59	男性	札幌岳	訓練	虫・動植物	会山行ロープワーク訓練中にダニに噛まれ、帰宅後に気づき受診する。右胸下、右脇腹上部を病院にて皮膚切開及び投薬処置。	ダニ刺され（皮膚切開術）
20	6/21	東京	63	男性	鷹ノ巣山	沢登り	転・滑落	鷹ノ巣谷の沢登りに行った際、大滝登攀中に不注意で4m程滑落して左手首を強打、自力で下山。帰宅後6月26日にを受診、挫傷（打撲）と診断。	挫傷（打撲）
21	7/06	富山	59	女性	木地屋渓谷	沢登り	転・滑落	３メートルぐらいを高巻きしようと、２メートルほど登ったところで、掴んだ石が浮石でその石と共に転落した。	足と手 打撲
22	7/06	長崎	63	女性	多良山系	沢登り	転・滑落	12時頃2mの小滝を登り上がる際左膝をひねり違和感と痛みを覚え、そのままズルズルと落下。整形外科を受診。左膝外側の靭帯損傷との診断を受け現在通院中。	左膝外側の靭帯損傷
23	6/21	富山	57	男性	沢上谷	沢登り	転倒	前のメンバーと離れたので追いつこうと急ぐあまり、ポットホールに足を踏み入れてしまった。バランスを崩して転倒したさいに右膝の靱帯を捻ってしまった。	右膝関節内側側副靭帯損傷
24	7/06	千葉	76	男性	雄国沼	無雪期	下山遅れ	５人で雄国沼に雄子沢登山口から入山、食事後に事故者が先に雄国沼湿原を出発しその後連絡が取れなくなった。４人は予定の雄子沢登山口に下山したが先に出た事故者は下山しておらず行方不明となった。警察に連絡し捜索に入ろうとした段階で計画とは異なる八方台登山口に下山、警察に発見された。	無事救出
25	7/06	埼玉	68	女性	堂所山・景信山	無雪期	転倒	下山途中、左足を石に乗せた時に滑た際、段差により、右足に体重がかかり、骨折。	右足首骨折
26	6/22	和歌山	61	女性	高坪山	無雪期	転・滑落	小石を踏み滑り転倒し止まることができず、再度転がるように滑った。	左手関節捻挫・腰部捻挫・右股関節捻挫
27	6/29	東京	66	男性	鬼怒沼	沢登り	落石	遡行中に枝沢からの落石が右足甲にヒット。	骨折

28	6/28	岡山	57	女性	神ノ上山	無雪期	虫・動植物	帰宅後、右下腿にマダニを付着を発見。即時病院受診して切除。７/１日皮膚科を受診、軟膏処方を受けた。	マダニによる虫刺され
29	7/13	東京	55	女性	小金沢本谷	沢登り	転・滑落	水際の1.5mほどの高さをトラバース中、左足が滑り水中に滑落。水中の岩に左足をぶつけて捻った。	左足首付近の亀裂骨折
30	7/06	道央	59	女性	羊蹄山	無雪期	虫・動植物	下山後の温泉入浴中に左肩背中側と脇の中間にマダニ発見。救急病院を受診、除去。感染症リスクの説明を受け、体調に変化があれば内科受診を勧められた。	マダニ咬傷
31	7/13	道央	54	女性	浜益御殿	沢登り	転・滑落	千代志別川から入渓後1.5km付近にて高さ1.5m程の岩の乗り越えようとした所右足を滑らせ水流にも押される状態で滑落。右足首に強い痛みを感じ歩行困難となる。	右足首関節果部骨折
32	7/06	東京	54	女性	塔ノ岳	無雪期	虫・動植物	虫に刺されて耳が腫れた。	刺虫症・外耳湿疹
33	6/27	栃木	77	女性	ウングフラウヨッホ	海外	転倒	ユングフラウヨッホの展望台にいく途中ヨッホ内の四面氷の通路を通過する際、左足が滑り右足で立て直そうとしたが転倒し右手を突き骨折した。	右橈骨遠位端骨折
34	7/02	京都	74	男性	大峰山	無雪期	病気	小屋泊し、小屋出発後3時間後あたりから 歩行速度が上がらなくなり、小刻みに休憩を取りつつ行程を進めたが 14:00頃歩行困難になり、ヘリによる救助により、病院に搬送された。	脱水症状
35	7/04	栃木	50	女性	日光白根山	無雪期	転倒	弥陀ヶ池を通過して七色平に向かう途中にバランスを崩して転倒。ゴツゴツした岩の間に右手をついた際鈍い音がし、指が動かなくなったため、骨折かもしれないと思った。帰宅後受信し、右手首骨折と診断された。	右手首骨折　全治１ヶ月半～2ヶ月
36	7/05	東京	56	女性	燧ケ岳	無雪期	虫・動植物	虫により、額、と目の周りを複数個所刺された。宿（弥四郎小屋）でも、ヌカカがいるとの注意を受けていたが、夜にも数か所刺された。薬を塗布したが、翌朝には頬から上の広範囲でかゆみと腫れあがった。	虫刺性皮膚炎
37	7/20	茨城	64	女性	樽前山	無雪期	転倒	樽前山の外輪山は、強風のため、危険と判断して、登山道を引き返した。7合目登山口に下山途中、ガレ場で足が滑り転倒した。転倒時、先に左手をついてかばったため、左手首の上側が腫れ、左肩にかけて痛みが発生した。	左膝外側の靭帯損傷
38	7/12	道央	58	女性	オコタンペ湖	沢登り	転倒	山行中、駆け上がる部で岩に乗り、蹴り上げる時、岩が外れて後ろ向きに転倒。左側にひねって頭と左肘腕と左太ももを強打し打撲。左腕の腫れがひどいためその日のうちに病院で左肘脱臼と診断された。	左肘脱臼
39	7/12	大阪	45	男性	比良山地	沢登り	下山遅れ	坊村駐車場発。白滝谷との分岐点辺りから奥ノ深谷に入渓。全員が初見ルートであり、遡行図でルートを確認しながら遡行するが、①雨で水量が多い②高巻きのルート探しに時間を要す③沢登りに不慣れなメンバーがいたことから、19時半頃遡行終了点100ｍ手前辺りで日没。登山道上方約30mの地点まで登山道を探しながら直登を続ける。急斜面でこのまま登山道を探すのは危険と判断し、20時半頃やや傾斜が緩やかな地点でビバークを決断。各自立ち木で自己確保を行い、行動食を取り就寝。	無事救出
40	7/19	京都	65	男性	コヤマノ岳	訓練	転倒	右岸から左岸に3ｍ弱沢を渡渉した後、平坦な右岸の道を下ろうとしたところ、バランスを崩して、左前方の沢水溜りに左半回転してダイブする。頭部が水面に一瞬埋まり、左頭頂部を石にぶつけて出血する。傷口にバンドエイドを当て、手ぬぐいで鉢巻をして固定する。	左頭頂部切り傷
41	7/12	福島	74	女性	薬師岳	無雪期	転倒	下山開始して間もなく、つかんだ木の枝が折れて転倒し大きな石に衝突した。右手肘から先が痛むため、骨折と判断。事故者の足は問題ないためゆっくり下山開始。同行者が先に下りて、救助を求めた。ヘリにて空港まで運ばれ、救急車で病院に搬送された。	頭部打撲・右手首骨折
42	7/05	兵庫	59	男性	八池谷	沢登り	転倒	川床を歩行中にバランスを崩した際、川底の岩の間に右足のつま先が入り無理な力がかか靭帯損傷。	右第１中足趾節間関節内側側副靭帯の損傷
43	7/19	埼玉	70	男性	門内岳	無雪期	転・滑落	門内岳へ向かう途中の雪渓で滑落した。土で止まったが硬い雪をお尻で滑ったため擦過傷となった。	左右臀部擦過傷
44	7/16	奈良	61	女性	大江山	無雪期	転倒	下山途中のザレ場で浮石を踏み転倒、転倒の際左手を着き受傷。翌日病院を受診し骨折と診断された。	左第四指中手骨骨折
45	7/21	山梨	68	男性	尾白川・鞍掛沢～乗越沢	沢登り	転・滑落	駒滝の頭付近に上り詰める急な尾根で沢床まで15mほど転落。17時半頃県警ヘリでピックアップ。最初に堕ちた地点より20～30m離れた場所でピックアップされたように見えたので再転落の可能性あり。	脛骨骨折か他多数の損傷・死亡。
46	6/30	福岡	82	女性	あじさいランド	無雪期	転倒	豊前市枝川内あじさいランドであじさいを見学して、駐車場に戻る途中の道路で、道路わきの金属製の車止めのブロックのようなものに躓き、転んだ際左膝をついた。	左膝蓋骨骨折
47	7/21	道央	56	男性	南暑寒岳	無雪期	転倒	見晴台にて台座の傾斜面に足を滑らせて転倒、その際右手を台座に着いて負傷する。	右前腕尺骨骨折
48	7/23	群馬	68	女性	前常念岳	無雪期	転倒	前常念岳から三股登山口に向かって一般登山道を下山中、露出していた岩に足を乗せた際、靴底を滑らせて転倒した。事故後、歩行には特に問題は見られずパーティー全員で下山できた。	手首親指側の「舟状骨骨折」
49	7/17	愛知	72	男性	トムラウシ山	無雪期	その他	ヒサゴ沼横の最初の雪渓のトラバースを終え、次の雪渓に至る途中を歩行中、窪地に右足を落とし足首のじん帯を痛めた。	足首靭帯損傷
50	7/26	千葉	67	男性	鳥海山	沢登り	転倒	つまづき転倒	打撲・擦り傷

事故一報の受領順で掲載

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	1	1	7	7	4	0	0	20
女性	0	1	0	11	13	4	1	0	30
合計	0	2	1	18	20	8	1	0	50

形態	無雪期	積雪期	人工壁	山スキー	登攀	沢登り	訓練	海外トレッキング	合計
男性	7	0	0	0	1	10	2	0	20
女性	21	0	1	0	1	6	0	1	30
合計	28	0	1	0	2	16	2	1	50

原因	転倒	転・滑落	体勢	落石	虫・動植物	病気	下山遅れ	その他	合計
男性	6	6	0	2	2	1	2	1	20
女性	16	7	1	0	5	0	0	1	30
合計	22	13	1	2	7	1	2	2	50

その他:段差での負荷3、肉離れ1、足首の腫れ1、トロッコ道の踏み外し1、飛び込みの打撲2、虫・動植物:ダニ4、チャドクガ1、虫ささされ2

傷病	骨折	打撲	断裂	裂傷	咬傷	切傷	損傷	その他	合計
男性	4	2	0	2	1	1	3	7	20
女性	15	3	2	0	3	1	2	4	30
合計	19	5	2	2	4	2	5	11	50

その他: 頭椎椎間板ヘルニア1,脱水症1、皮膚炎2、湿疹1、擦過傷1、捻挫1、無し2、脱臼1、死亡1

労山基金　2025年6月　交付認定の一覧

No.	地方連盟	口数等※	事故発生日時	山域・山名・場所	山行形態	事故原因	事故状況	傷病名	通院日数
1	宮城	70代女性 3口	2024/7/13 12時15分頃	知床・阿寒　斜里岳 清里コース 下二股から旧道コース　羽衣の滝上部	無雪期登山	転倒	濡れた大岩の行く手を探すため一歩下がった右足元が草付きで滑りバランスを崩し左肩から転倒、強打した。下りてきた２人パーティーに手を借り50m程下ったが、警察と消防に救助を要請した。消防渡渉部隊４人・ 警察渡渉部隊２人・ 警察ヘリコプターに救助された。	左肩脱臼・骨折	通院50日 入院11日
2	道央	70代女性 5口	2024/07/14 14時00分頃	日高山系　十勝岳 十勝岳コイボクシュメナシュンベツ川南面直登沢、標高1090m	沢登り	転倒	急斜面の沢を下る途中、左手でつかんだ岩が動いてバランスを崩した。崩れた岩とともに頭から転倒し2回転ほど前転して尻もちを着いた状態で止まった。立ち上がろうとしたが足に力が入らず、皆に支えられながらゆっくり下りてみたが、ある瞬間に激痛が走り1歩も歩けなくなり、ピバークして翌日ヘリ救助された。	右脛骨骨折及び右前十字靭帯損傷	通院34日 入院76日
3	愛知	30代女性 5口	2024/07/21 14時30分頃	鈴鹿山系　鎌ケ岳 宮妻峡キャンプ場～カズラ谷	沢登り	その他	カズラ谷を脱渓後、鎌ヶ岳に登頂し、カズラ谷登山道を下山中、段差の大きなところで、うまく着地が出来ず、先に下した左足をねん挫した。	左足関節外果骨折	通院12日 入院2日
4	埼玉	60代女性 10口	2024/07/29 14時12分頃	岩木山・八甲田山系　　焼石岳 銀明水避難小屋から1.3km下った地点	無雪期登山	転倒	明け方までの雨で水の流れる斜度-10%前後の岩場を下っている時に、濡れた石で後ろに滑った拍子に手をつき右手首を骨折した。	右手首骨折	通院35日
5	千葉	60代女性 3口	2024/08/03 13時00分頃	那須・日光・足尾・常陸 霧降高原　　丁字の滝	無雪期登山	転倒	丁字の滝を見終わって戻る際に石に躓いて転倒し、その際に額を打撲した。	頭部外傷（打撲）	通院3日
6	東京	20代男性 5口	2024/08/13 07時30分頃	八ヶ岳連峰 赤岳　地蔵尾根	無雪期登山	転倒	下山中に段差を下りる時に転倒し、左半身から地面に落ちた。着地した左足が滑ったものと考えられる。なお、事前の計画では硫黄岳経由で下山としていたが、宿泊した赤岳天望荘から直接行者小屋方面に下りることとして下山中だった。	肋骨骨折	通院4日
7	栃木	70代女性 3口	2024/07/28	八ヶ岳連峰ケ 北横岳ケ大岳分岐点手前の岩石帯	無雪期登山	転倒	双子池ヒュッテから大岳・北横岳に向う途中、大岳分岐点手前の岩石帯で苔むした岩石で足を滑らし転倒、とっさに右手を先に強く突いた為、右手首を痛める。大岳には登らず北横岳から大河原峠に自力下山する。	右橈骨遠位端骨折	通院14日
8	新潟	50代男性 10口	2024/09/28 12時00分頃	関東・甲信越その他 冠着山 標高 約１１５０m付近	登攀	転・滑落	冠着山 坊抱岩のEボルダーで登攀後にEボルダーからAボルダーへエリア内を移動中に濡れた岩で足を滑らせ背中から転倒し崖側へ転落。その後ザックの重みからか横向きに回転し、そのまま回転しながら20mほど滑落し木にぶつかった事により止まった。	高エネルギー外傷（口唇裂傷・多発打撲・擦過傷）	通院50日
9	福井	60代男性 3口	2024/10/13 13時00分頃	中部地方その他　川上岳 山頂から2キロぐらい下呂市側に下りたところ	無雪期登山	転倒	下山で濡れた石に足が滑って転倒した時に左手を石にぶつけて手首を骨折した。	手首骨折	通院7日
10	東京	70代男性 5口	2024/11/04 11時20分頃	丹沢・道志　三ノ塔 三ノ塔から牛首分岐を過ぎ10分ほど下山した辺り	無雪期登山	その他	いつも通り下山をしていたところ、左足をついたら左膝の辺りでパキッと音がして痛み始めた。	変形性膝関節症・腸脛靭帯炎（膝内部の捻挫）	通院30日
11	鹿児	80代女性 2口	2024/11/10 09時30分頃	祖母・傾・大崩 比叡山　ニードル左岩陵	登攀	その他	レイバックの際、左手を引きつけすぎて左肩を痛めた。	左肩関節捻挫・左背部挫傷（下部）	通院50日
12	群馬	50代女性 5口	2024/11/04 14時30分頃	西上州・妙義　　天狗岩 天狗岩から登山口へ下る一般登山道	無雪期登山	転倒	天狗岩から登山口に向かって一般登山道を下山中、露出していた岩の突起に足を乗せた際、靴底が滑って尻もちを着き、露出していた岩で尻部を打って負傷した。事故後、本人は大丈夫との事で歩行には特に問題はなかったが、その後腰に痛みがあった為検査した結果、胸椎と仙骨に圧迫骨折との診断。	腰打撲・右肩捻挫・胸椎圧迫骨折・仙骨骨折	通院7日
13	愛知	40代女性 5口	2024/12/08 09時30分頃	富士山と周辺　花沢山・満観峰 花沢山から満観峰目指した下山中	無雪期登山	転・滑落	花沢山登頂し次の満観峰を目指し日本坂峠に下山中、緩やかな斜度の所で木の根に躓き足を滑らせ尻もちをつくような形で左斜面に滑り右横にあった木をつかみ止まる。滑ったのは1メートルに満たなかった。	右足関節外果骨折	通院3日 入院34日
14	愛知	60代女性 3口	2024/12/28 11時30分頃	中部地方その他　神石山 座談山から神石山へ向かう途中	無雪期登山	転倒	9：00二川登山口を出発し、東山を経て座談山で小休止をとる。座談山から神石山へ向かう途中11：30頃、出っ張ていた岩につまずき両膝から前方に倒れ込んだ所に腰の高さ程の岩があり、そこに両手を付いてしまった。右手首に疼痛、腫脹が見られたため、応急処置を施し、すぐ下山する。救急搬送にて病院を受診し、骨折にてギプス固定、後日手術となる。	右橈骨遠位端骨折	通院26日 入院13日
15	和歌	60代男性 3口	2025/01/04 14時00分頃	台高・大峰山系 高見山　登山道	積雪期登山	転倒	下山途中に、右足を木の根に引っかけ転倒。地面の露出した石に左側頭部・左胸部・左膝を強打した。	肋骨骨折・右股関節打撲傷・頭部打撲傷	通院5日
16	岡山	60代男性 5口	2025/01/19 10時50分頃	中国・四国その他 児島龍王山 倉敷市児島風の道～祇園神社	無雪期登山	転倒	龍王山を下山後、「風の道」の下津井電鉄旧児島駅舎を出発し、約50分後に転倒。　比較的整備された遊歩道だが、アスファルト端の小さな凹凸に躓き転倒。転倒の際は、ばんさいをするような体制で　右肩から道路に倒れ込んだ。	右肩関節脱臼	通院9日
17	東京	60代女性 1口	2025/02/10 11時00分頃	関東・甲信越その他 志賀高原スキー場ｹ横手山スキー場	山スキー	転倒	曇天の為、雪面の凹凸が良く見えずにひっかかり転倒した。	左肩剥離骨折	通院28日

18	奈良	50代女性 5口	2025/03/20 11時40分頃	屋久島　宮之浦岳 鹿児島県　屋久島町	積雪期登山	転倒	宮之浦岳から下山中、トロッコ道の木道を歩行中スリップして転倒して左肘をレールに強打、応急処置を行い下山口を荒川登山口に変更、荒川登山口に向かう登山者に救急要請を依頼し、ロケーションの良い場所から携帯電話の緊急SOSでも救助要請。荒川登山口まで歩き救急車で徳洲会病院に搬送。	左肘脱臼・尺骨骨折	通院5日 入院4日
19	石川	80代女性 2口	2025/04/12 12時40分頃	中部地方その他 猿倉山・小佐波御前山 獅子ヶ鼻を過ぎ592m付近	積雪期登山	転倒	山頂で軽アイゼン装着しパーティーの先頭で下山中。広く緩やかな下山道でダブルストック利用し歩行していたがバランスを崩し左肩からゆっくりと雪の上に転倒。転倒後左肩に痛みあり、鎮痛剤は希望せず湿布を貼付。ザックを預かりウェストポーチに腕を置き下山する。	鎖骨骨折	通院50日
20	新潟	50代女性 5口	2024/04/08 15時10分頃	人工壁 ﾎﾞﾙﾀﾞﾘﾝｸﾞｼﾞﾑFriction Freaks	人工壁	その他	強傾斜の練習中に右側後方にあるホールドを取ろうと腕を伸ばした後に痛みがでた。	右肩腱板損傷	通院4日
21	福井	40代女性 5口	2025/04/26 12時30分頃	中部地方その他 神坂山　神坂山に向かう笹藪	無雪期登山	虫・動植物	26日マダニに顔を噛まれて翌日に病院にて治療診察を受けた。笹藪がひどかった。	左頬マダニ噛み傷・切開除去手術	通院5日
22	福岡	60代女性 3口	2025/04/15 18時00分頃	海外街道街クムジュン	海外ﾄﾚｯｷﾝｸﾞ・ｸﾛｶﾝ	高度障害	トレッキング５日目。エベレスト街道のキンジュマから２時間ほどのクムジュン。昼食後、エベレストビューホテル（3880m）から帰宅後、夕方から食欲不振、寒気、吐き気、呼吸が苦しくなる。近くの診療所で診察して高山病の診断。翌朝ヘリでカトマンズの病院に緊急搬送して一日入院。	高山病	通院1日 入院3日
23	神奈	60代男性 3口	2025/05/18 19時00分頃	海外ベC3(7300m)テントの15分程上部	海外登山	凍傷	サミット日を5月18日と決めBC14日20:20出発。ｻｳｽｺﾙ(7906m)17 日19:30着の為ガイド判断で18日朝撤退。疲労が重なり、19:00日頃C3(7300m)テント着泊。テント内で右手人差指、左手中指軽度凍傷に気付く。ｱｲｽﾌｫｰﾙを下山するのは危険とガイド判断C2(6500m)よりﾚｽｷｭｰﾍﾘで、ルクラ(2800m)へ搬送下山。	凍傷（右手人差し指・左手中指）・疲労	通院5日
24	静岡	60代男性 5口	2025/06/01 12時03分頃	中部地方その他 びく石山　藤枝市　上大沢コース	無雪期登山	転・滑落	下山開始３０分の下りで、前日の雨で滑って１ｍ滑落。両肩・両腕・首筋を打った。病院に救急で運ばれ打撲と診断。後日再診となる。	打撲・頸椎捻挫	通院4日
25	東京	60代女性 1口	2025/06/15 13時30分頃	奥多摩・高尾・陣馬　軍刀利沢	沢登り	転・滑落	岩壁をトラバースしていたところ、滑って川の中に転落。水中の岩に着地した際、左足を捻った。	左足関節捻挫	通院3日
26	神奈	50代女性 5口	2025/06/21 11時00分頃	日高山系　　敏音知岳 敏音知岳（枝幸郡中頓別町）	無雪期登山	虫・動植物	下山後、マダニに咬まれている事がわかり救急受診。後もう１箇所咬まれている事が判明し受診。経過観察と抜糸で、2日間皮膚科受診。	マダニ咬傷（背中・左足下腿）	通院4日

=個人口数、表記がないものはすべて個人登録のみ

★交付特典：①一般登山道、②標高2000メートル以下、③標準コースタイム５時間以内、④日帰りの要件に該当するもの、⑤岩場・沢・雪山・海外は含まない場合は
定められた交付率の３倍を交付します。ただし、通常交付の10口分を交付の上限額とします。（労山基金規定・細則-３）

オンライン説明会開催

【日 時】11月12日(水)19:00～　　【開催方法】ZOOM

詳細は後日ジャーナル・ホームページなどでご案内します

労山基金担当者様や
基金についてもっと知りたい方
どなたでも、
ぜひ参加してください！

『インドヒマラヤの日本人未踏の谷を行く』
2025 海外山行オンライン交流集会開催案内

日本勤労者山岳連盟
理　事　長　川嶋 髙志
海外委員長　武笠 真次

今年の 5 月から 6 月にかけて、インド・ジャムー＆カシミールにあるキシュトワールヒマラヤの日本人未踏の谷に入った山中芳樹さん（全国連盟海外委員、埼玉県連海外委員長）に、オンラインでトレッキングの報告をしていただきます。

谷の両岸は険しい岩峰が連なっている。その谷へ放牧するためにたくさんの羊、山羊と共に羊飼いの家族達がやってくる。また一方では、流れ出る清流と、今まさに咲き誇りそうな花々が点在し、緑に覆われた伸びやかな山稜が広がる。それらの谷のトレッキングおよび、4 月のテロ事件に揺れるカシミール観光の中心地・スリナガールは今、どうなっているのか…。

90 分間のオンライン報告をお楽しみください。

日　　時	2025 年 10 月 29 日(水) 19:30 ～ 21:00 （報告 60 分、質疑応答 30 分）
内　　容	日本人未踏の二つの谷のトレッキング報告
報 告 者	山中 芳樹　氏　（全国連盟海外委員、埼玉県連海外委員長）
参 加 費	無　料
申込方法	全国連盟ＨＰから

※詳細については近日中にお知らせします。